

千歳市屋内型こどもの遊び場整備業務委託プロポーザル 評価項目及び評価基準

評価項目	配点	評価及び評価点				
		特に優れている	優れている	普通	やや劣っている	劣っている
1 事業者に関する項目						
類似する業務の経験が豊富であり、本業務を円滑に進めることが認められるか。	5点	5	4	3	2	1
業務を円滑に実施できるスケジュールであるか。	5点	5	4	3	2	1
小 計		/10点				
2 企画提案書、ヒアリング等に関する項目						
【設計コンセプト】						
①市が遊び場に求める役割をよく理解した上で、シンプルかつ明確なコンセプトが設定されているか。	20点	20	16	12	8	4
②市内の他の子育て支援施設や屋内遊戯施設を調査・研究し、これら施設との差別化を意識したコンセプトが設定されているか。						
③設計に当たり、千歳のまちの特色や文化・歴史を感じられるような配慮がなされているか。						
④多様な子ども（障がいの有無等）が利用する点を踏まえたインクルーシブの観点における配慮等について、提案の内容から具体的に見て取ることができるか。						
【ゾーニング・動線計画】						
①ベビーゾーンは、他のゾーン（特に動のゾーン）と明確に区別がされ、0～2歳程度の子どもが保護者と安全に遊べるような広さが確保されているか。	20点	20	16	12	8	4
②動のゾーンは、年代の異なる子ども（未就学児～小学校1・2年生、小学校3年生以上）が、体格や動作等に合わせて、それぞれ安全に遊べるような空間となっているか。						
③静のゾーンは、子どもが落ち着いて遊べるような空間となっているか。						
④全体的に死角が少なく視認性の高い空間となっているか。						
⑤受付から遊び場の中へ入場する動線は、利用者の利便性を考慮したものとなっているか。						
⑥遊具の配置は、利用する子どもの動線の安全性が十分に確保されたものとなっているか。						
【遊具・玩具等】						
①「登る」、「くぐる」、「跳ぶ」、「滑る」等の動作全般ができ、子どもが進んで遊びたいと思えるような魅力的で機能性の高い遊具が提案されているか。	20点	20	16	12	8	4
②子どもが自由な発想で集中して遊ぶ、何度も取り組みたいと思えるような玩具が提案されているか。						
③落下、転倒、挟み込み、引っ掛かり等、事故や怪けに繋がる部分への対策が十分にされた、安全性・耐久性・操作性に優れた遊具が提案されているか。						
④設置する遊具・玩具等は、維持管理性や更新性に優れており、日常点検、清掃、メンテナンス等を容易に行うことができるなど、ランニングコストにも配慮がなされているか。						
【色調・デザイン性・サイン等】						
①設置する遊具・玩具等の色調やデザインに統一感があり、子どもの興味を引くようなものとなっているか。	20点	20	16	12	8	4
②遊び場全体の内装の色調やデザインに統一感と落ち着きが見られ、子どもも大人も何度でも来たいと思えるような居心地の良い空間演出に繋がっているか。						
③遊び場の各ゾーン・スペースごとのサイン（看板）は、子どもでも理解しやすいような表現となるよう配慮する上で、明確な考え方が提案において示されているか。						
④ユニバーサルデザイン（年齢や障がいの有無にかかわらず、多くの人々が利用しやすいようなデザインを最初から提供していくという考え方）が明確に示されているか。						
小 計		/80点				
3 見積価格に関する項目						
業務に係る事業費積算内訳の内容について、項目（人件費、遊具等の備品相当経費、施工費、その他諸経費等）ごとに詳細に示されており、提案内容に対する価格の妥当性が判断しやすいものとなっているか。	10点	10	8	6	4	2
小 計		/10点				
合 計		/100点				

講評